

令和3年3月12日

防 衛 省 発 令

陸将補に昇任させる

(陸上幕僚監部運用支援・訓練部訓練課長)	1等陸佐	満井英昭
(東部方面総監部防衛部長)	1等陸佐	恵谷昇平
(東部方面後方支援隊長)	1等陸佐	藤丸幸二
(中部方面総監部人事部長)	1等陸佐	豊田龍二
(中部方面総監部防衛部長)	1等陸佐	安田百年
(西部方面総監部防衛部長)	1等陸佐	佐野浩司
(自衛隊中央病院衛生資材部長)	1等陸佐	小原聖勇

海将補に昇任させる

(海上幕僚監部装備計画部航空機課長)	1等海佐	松岡広哲
(海上幕僚監部人事教育部厚生課長)	1等海佐	金山哲治

陸上幕僚監部衛生部長を命ずる 兼ねて自衛隊中央病院勤務を命ずる (自衛隊仙台病院長)	陸 将 補	森	知 久
陸上幕僚監部監察官を命ずる (第4師団副師団長兼福岡駐屯地司令)	陸 将 補	松 本	英 樹
陸上総隊司令部運用部長を命ずる (東部方面総監部幕僚副長)	陸 将 補	泉	英 夫
北部方面総監部幕僚副長を命ずる (陸上幕僚監部運用支援・訓練部訓練課長)	陸 将 補	満 井	英 昭
東北方面総監部幕僚副長を命ずる (中部方面総監部人事部長)	陸 将 補	豊 田	龍 二
東部方面総監部幕僚長を命ずる 兼ねて朝霞駐屯地司令を命ずる (陸上幕僚監部監察官)	陸 将 補	青 木	誠
東部方面総監部幕僚副長を命ずる (中部方面総監部防衛部長)	陸 将 補	安 田	百 年
中部方面総監部幕僚長を命ずる 兼ねて伊丹駐屯地司令を命ずる (第11旅団長)	陸 将 補	酒 井	秀 典
中部方面総監部幕僚副長を命ずる (富士学校特科部長 兼諸職種協同センター副センター長)	陸 将 補	竹 内	哲 也
西部方面総監部幕僚副長を命ずる (教育訓練研究本部研究部長)	陸 将 補	上 野	和 士
第4師団副師団長を命ずる 兼ねて福岡駐屯地司令を命ずる (東部方面総監部防衛部長)	陸 将 補	恵 谷	昇 平

第6師団副師団長を命ずる 兼ねて神町駐屯地司令を命ずる 〔防衛装備庁プロジェクト管理部〕 〔プロジェクト管理総括官〕	陸将補	叶	謙二
第10師団副師団長を命ずる 兼ねて守山駐屯地司令を命ずる (西部方面総監部防衛部長)	陸将補	佐野	浩司
第11旅団長を命ずる (高射学校長兼下志津駐屯地司令)	陸将補	宮本	久徳
第12旅団長を命ずる (陸上総隊司令部運用部長)	陸将補	坂本	雄一
開発実験団長を命ずる (東部方面後方支援隊長)	陸将補	藤丸	幸二
警務隊長を命ずる (東北方面総監部幕僚副長)	陸将補	吉田	幸一
中央会計隊長を命ずる (第6師団副師団長兼神町駐屯地司令)	陸将補	山本	公威
富士学校特科部長を命ずる 兼ねて諸職種協同センター副センター長を命ずる (西部方面総監部幕僚副長)	陸将補	南川	信隆
高射学校長を命ずる 兼ねて下志津駐屯地司令を命ずる (開発実験団長)	陸将補	江頭	豊一
航空学校長を命ずる 兼ねて明野駐屯地司令を命ずる (中部方面総監部幕僚副長)	陸将補	安井	寛
小平学校長を命ずる 兼ねて小平駐屯地司令を命ずる (中央会計隊長)	陸将補	大野	真
教育訓練研究本部研究部長を命ずる (北部方面総監部幕僚副長)	陸将補	池田	孝一

東北補給処長を命ずる (小平学校長兼小平駐屯地司令)	陸将補	檀上	正樹
自衛隊札幌病院副院長を命ずる 兼ねて企画室長を命ずる (自衛隊中央病院衛生資材部長兼第4外科)	陸将補	小原	聖勇
自衛隊仙台病院長を命ずる (自衛隊札幌病院副院長兼企画室長)	陸将補	菊池	勇一
自衛隊福岡病院長を命ずる 兼ねて春日駐屯地司令を命ずる (陸上幕僚監部衛生部長兼中央病院)	陸将補	川口	雅久
防衛装備庁プロジェクト管理部プロジェクト管理総括官を命ずる (第10師団副師団長兼守山駐屯地司令)	陸将補	大橋	智
第4航空群司令を命ずる (海上幕僚監部人事教育部厚生課長)	海将補	金山	哲治
第31航空群司令を命ずる (第4航空群司令)	海将補	平木	拓宏
海洋業務・対潜支援群司令を命ずる (防衛監察本部監察官)	海将補	羽瀨	博行
海上自衛隊第3術科学学校長を命ずる (海上幕僚監部装備計画部航空機課長)	海将補	松岡	広哲
防衛監察本部監察官を命ずる (第31航空群司令)	海将補	大西	哲

退職を承認する

(警務隊長)

(航空学校長兼明野駐屯地司令)

(東北補給処長)

(海上自衛隊第3術科学学校長)

(海洋業務・対潜支援群司令)

陸	将	補	梅	田	将
陸	将	補	関	口	勝
陸	将	補	藤	井	祥
海	将	補	阿	部	智
海	将	補	竹	内	修

令和3年3月26日付